

5年生 森林環境学習「本立てづくり」

2月7日(水)
2・3校時



5年生は、田村森林組合の白石岳志さん、渡辺絵美さんを講師としてお招きし、森林環境学習を行いました。人工林と自然林、森林資源の働きなどについて説明していただいたあと、さっそく「可動式本立て」作りの作業を始めました。図工室には金槌で木材を打ち付ける音だけが「ドンドン、ダンダンダンダン・・・・」と響きわたりました。全員が集中力を発揮して木材片がずれないように釘打ち作業などを頑張りました。金槌や工具を使う経験も生活スキルとして大切ですし、何より世界にひとつの「マイ本立て」ができあがったことに子ども達はとても満足していました。講師の先生方への礼状のうち、二人を紹介します。

森林組合のみなさんへ

2月7日 2,3時間目はおいそがしい中わざわざ常葉小学校に来ていただきありがとうございます。
私は物を作るのが大好きなのでとても楽しみにしていました。私は森があることで良いことがたくさんあることが分かりました。1つ目は地球温暖化を防いでいること。2つ目は水をたくわえる。3つ目は生物多様性保全。4つ目は土砂災害防止。5つ目は快適環境をつくる。6つ目はクリエイション交わり。7つ目は文化を育てる。8つ目は物質を生産する、といういろいろなことが分かりました。
本立て作りではノコギリで切るのは思っていたよりもかんたんでした。でも金打ちが少しむずかしかつたけどとても楽しかったです。
2月7日は本当にありがとうございます。



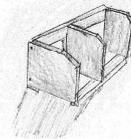
渡辺先生、白石先生へ

森林の役割や、本立ての作り方を教えていただきありがとうございます。
森林にはいろいろな役割があってびっくりしました。地球温暖化の防止や、土砂災害の防止は知っていたけど、他の役割は初めて知りました。今度山登りをきくときは、森林の役割を考えながら登ろうと思います。
本立て作りでは、くまのななめに入るとか、でたり、板のななめになてしまったりして、とてもおもしろいでした。出来た本立ては、家で大切に使うと思います。
森林学習で、森林のいろいろなことが分かったので、これからも、森林を大切にしようと思います。



ありがとう

常葉小学校五年
矢吹 心優



ありがとう

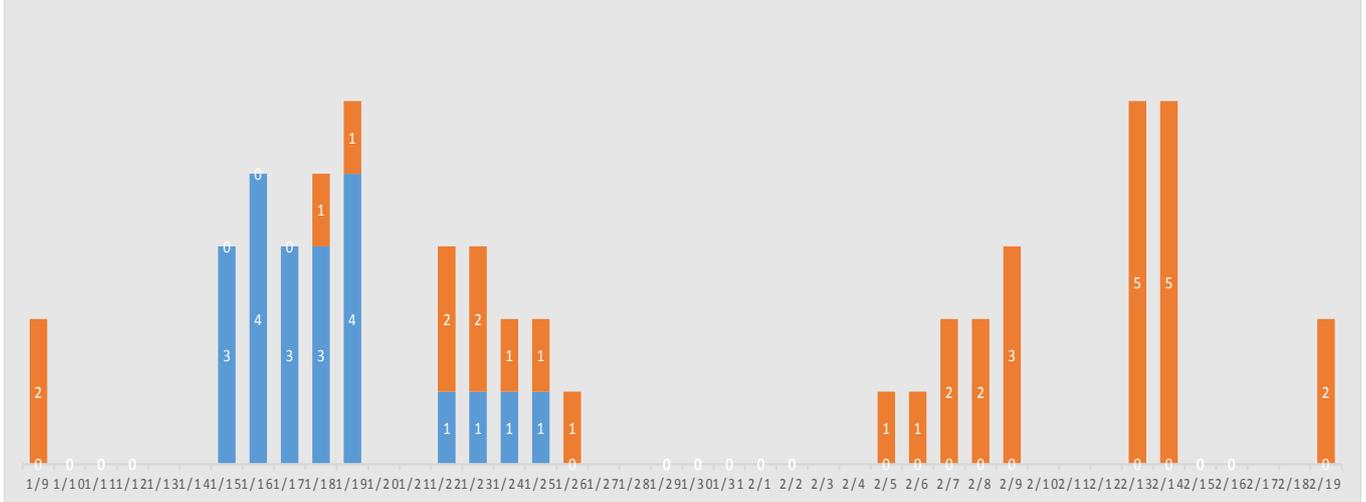
田村市立常葉小学校
五年 日野 優花



インフルエンザの罹患状況について 1/9~本日

インフルエンザ罹患患者数の推移

■インフルA ■インフルB



先週、インフルエンザ感染拡大防止のため、2月15日（木）16日（金）の二日間、第1学年を学級閉鎖としました。本日、1年生は元気に出席していますので安堵したところです。しかしながら、上グラフのとおり2月15日（木）には罹患患者0だったところが、週明けの本日、インフルエンザB型2名（出席停止）他に高熱による病欠、発熱による早退も複数名出ております。皆様、報道等でご存知のとおりインフルエンザは大変怖い感染症です。学校では拡大しないよう対策を講じてまいります。各ご家庭におかれましても、まずは「手洗い・うがい」マスク着用などの予防対策、子どもさんやご家族が罹患した場合、または罹患が疑われる場合、早めに医師による診察、加療や家庭での休養について、ご理解ご協力をお願いします。

なお、インフルエンザの罹患状況につきましては、毎日ホームページでお知らせしていますので、ご覧になっていただくようお願いいたします。

三汀賞、入賞おめでとう

夏休みの課題として本校より66名応募していました。この度、こおりやま文学の森資料館主催による第18回「三汀賞俳句入選句集」が届きました。応募総数17,942句だったそうです。

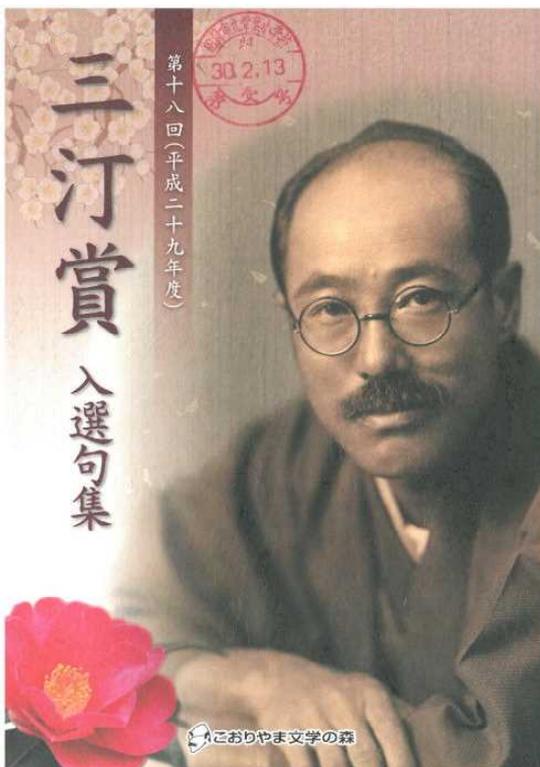
本校では**2名（特選・入選各1名）**が入賞しましたので、榮譽を讃え作品を紹介いたします。

□特選 1年 遠藤

ともをまち 木の葉とダンス つうがくろ

□入選 6年 浦山

墓参り とじた目の中 祖母の顔



俳句（短歌・川柳）は世界に誇る日本の伝統文化です。さまざまな応募コンクール等があり毎年夏休みの課題として周知しています。親子で自然とふれ合ったり、共通体験をしたり、話し合っって作句する機会などをもつなどして、今後も引き続きコンクールへの応募を勧めさせていただくようお願いいたします。